



はくい (HAKUI)

平成 25 年 10 月号 (2013)

# 市議会だより

No.59

## 設置目的

- ① 市民に市議会の活動状況、情報を提供し、
- ② 市民との意思疎通手段を多重化しながら、
- ③ 市民の要望を市政に反映させるとともに、
- ④ 分権時代に向けた市議会の活性化を図る。

発行者／石川県羽咋市議会

編集者／市議会だより編集委員会

住 所／〒925-8501 石川県羽咋市旭町A200番地

TEL 0767-22-7160 FAX 0767-22-7210

<http://www.city.hakui.ishikawa.jp>

## CONTENTS

一般質問……………	2
各委員会報告……………	7
市民の声……………	8



唐戸山神事相撲

## 平成 25 年第 4 回定例会の概要

平成 25 年第 4 回羽咋市議会定例会が 9 月 5 日から 9 月 24 日までの 20 日間開催された。提出された議案は平成 25 年度一般会計補正予算案など議案 10 件、報告 1 件、平成 24 年度各会計決算 8 件。

初日の提案理由説明で山辺市長は、平成 25 年度の「羽咋市総合防災訓練」の実施について説明し、地域防災力の強化に取り組むとした。また、梅雨前線豪雨による被害状況と対応、見直しの要望が多かったるんるんバスの改定や、羽咋中学校の進捗状況、窓口業務の一部民間委託、ふるさと納税の現況などを説明した。

9 月 12 日の質問日には 9 人が質問に立った。最終日の採決では、一般会計補正予算案など議案 10 件、報告 1 件、平成 24 年度各会計決算 8 件を原案通り可決・承認・認定した。また、追加提案された、一般職と市長、副市長、教育長の給与削減に関する条例改定案 2 件を可決、議員提出議案 3 件を可決、請願 1 件を不採択とした。任期満了に伴う千里浜財産区管理委員の人事案件 7 件に同意した。

また、9 月議会で勇退された白田秋也、松生喜代志、藤井敬一各議員に敬意を表すとともに皆さんの意思を受け継ぎ、今後も羽咋市議会一丸となって羽咋市発展のため尽力したい。



## 今こそ、守りから攻めへの 転換のとき！

大塚 幸男 議員

### 交流人口の拡大策と若者定住策

**【質問】** のと里山海道が無料化となって半年、その経済効果をどう試算しているか。市街地や内陸部への誘導を図るためにも、千里浜インター付近の魅力付けが不可欠であり、道の駅などの集客施設の整備が急務。駅東の宅造計画の進捗状況とその他地区での新たな展開の考えは。

歴史的建造物を含め豊富な資源を活用し、大学ゼミ旅行の誘致や修学旅行の誘致を図るべき。

**【答弁】** インター周辺の一層の魅力付けや観光客の誘導を図るため、観光交流施設やサイン看板の設置を進めたい。宅造計画は年度内に造成工事に着手し、他の地区の展開は完売するのが先決。大学ゼミや修学旅行誘致は、関係団体と連携し多彩なメニューづくりと支援策を検討する。



駅東宅造計画地

### 住みよさランキングの位置付けとその対応

**【質問】** 住みよさランキング2013年版の位置付けをどう受け止めているのか。客観的データにより地域の魅力を示した数値であり、上位にランクされれば大いに誇りを持ち、企業誘致や定住促進に役立つ。これを機に本市の弱点を分析し、的確な対策を探るための材料にすべき。

**【答弁】** 全国812都市中335位で、県内では8位となっている。5分野中、居住水準は充実しているが、快適度や富裕度が比較的下位に位置付けられており、はくい再生プログラムの一層の推進により、暮らしの満足度の底上げを図る。

#### その他の質問

①下水道事業会計の決算と今後の対応について



## 各種災害から市民を守れ！

浅野 俊二 議員

### 長者川の改修工事と駅前の大規模整備を急げ

**【質問】** 先般の梅雨前線豪雨による被害は本市全体にもあったが、長者川も老朽化し、護岸の亀裂、海拔の低さ等問題があり、大変危険な状態である。抜本的な護岸工事の改修と駅前広場大規模整備を行うことで、安全安心と駅前商店街の活性化を図るべきである。

**【答弁】** 北陸新幹線金沢開業により観光客の増加が見込めることから、本市の玄関口にふさわしい駅前整備は、交流人口の増加や駅前商店街の活性化を図るために重要な課題である。ただし、河川改修には多額の費用がかかるので、応急的な処置として盛土等による堤防のかさ上げを県と協議して早急に進める。今後は財政状況を見極めながら長者川の改修と駅前の整備について総合的に検討する。



川渡しが行われる長者川

### るんるんバス運行をより便利にせよ！

**【質問】** ①乗り継ぎなしで直接目的地に行けないのか。(例えばユーフォリア) ②利用者はお年寄りが多く、若い人達が仕事に行ってから出かけるということやユーフォリアに着いて1時間以上も待たされるとの声を聞くので、始発時間を遅らせるか、またはユーフォリアの開館時間を早める等利用者の利便性を図るべきである。

**【答弁】** 12月に2台から3台に増便し毎日運行をする。乗り継ぎでないと乗車時間が長くなるのでご理解を。ユーフォリアの開館時間は民間委託を考慮しており、バスの時間帯に併せ開館時間を検討する。

#### その他の質問

①柴垣海岸の護岸工事について





## 積極的な政策で活気ある 羽咋市を！

横山 高博 議員

### 教育委員会の会議の公開を！

**【質問】** 教育委員会の会議開催日や審議内容等を市ホームページなどに掲載することを考えていないのか。積極的に公開することで教育委員会への信頼性や会議内容の充実が図られるのではないか。

**【教育委員長答弁】** 開催日及び審議内容については、委員会会議を招集する告示を市掲示板等に掲載しているが、今後は市のホームページに掲載することを考えていく。

### 市民協働のまちづくりを！

**【質問】** 市民協働は市民が主体となるまちづくりであり、これを実現するためには支援策の拡充が必要不可欠であると思うが、町会や地域活動団体、青年団等、地域防災組織、NPO 法人に対する具体



自主防災組織

的な支援策を示せ。

**【答弁】** 町会については、町会長の負担軽減や財政支援などを検討している。地域活動団体については、体験学習の充実や学習情報の提供など支援を行っていく。NPO 法人については、設立と運営面での支援、補助金の支援を行っていく。地域防災組織については、防災士の資格取得に係る助成や組織の結成助成、活動に係る費用及び設備整備の費用に助成を行っていく。今後も自助、共助、公助の協働のまちづくりの基本理念に立って支援策の拡充に努めていく。

#### その他の質問

- ①災害関連について
- ②千里浜海岸の保全・利活用について
- ③原発安全協議会について



## 安全・安心な暮らしを！

寺井 哲也 議員

### 豪雨による災害について

**【質問】** 今年2度の大雨による被害が、6月と8月に発生した。6月が11ヶ所、8月が54ヶ所であり、飯山地内の土砂崩れ2件は家の軒下まで来ており、8世帯23人に避難勧告が出た。市として早急の復旧をお願いしたい。また、今年2度の大雨のたびに白瀬地内を流れる飯山川の水量が増え、川の曲がり角では水があふれ出し、道路から車庫に入ったり、川にかかる橋の上まで水があふれたり、ととても危険な状態であった。この川については、大雨のたびに水量が増えた白石川と飯山川が合流することによってさらに水量が増え、曲がり角であふれ出す現象が起きた。この先、国道415号のバイパス道路が完成すればその道路の排水も流れ込み、今まで以上に水量が増えることが



大雨による飯山川の状態

考えられる。そこで、白瀬地内を流れる飯山川の改修についての考えを聞く。

**【答弁】** 最近の異常気象の影響で、6月と8月の2度にわたり白瀬町地内の飯山川が堤防を越流し道路が冠水する事態が発生しており、県と状況を確認しているところである。

このため、特に河川の線形がカーブしている箇所の改修や、堤防のかさ上げが必要と考えている。飯山川は二級河川で、県の管理であるので、県に対して集中豪雨による被害が今後発生しないよう改修等について要望したい。

#### その他の質問

- ①るんるんバスについて



稲村 信成 議員

## 豪雨の災害予防策を！



余喜小横水路：台風18号時

### 豪雨調査と生活の安全確保を！

**【質問】**8月末のゲリラ豪雨により、土砂崩れや生活道路が冠水した。全国的に過去に例のない集中豪雨が続いている。市内の河川・用水・側溝の現状を早急に点検すべき。行政としての現状把握状況を聞きたい。余喜小学校近くや千里浜インター近くは一時30～40cmの冠水で、登下校の時間帯なら通学に支障が出ていた。

**【答弁】**全河川等の調査は費用の問題もあり、過去に冠水した箇所や被害が発生している水路等の調査を検討する。指摘の2路線は県道なので県に調査依頼する。

### 税金を有効かつ適切に(文化会館改修工事)

**【質問】**文化会館改修工事が7月末に完了すると同時に請負業者が倒産した。完成検分すると誠にお粗末な仕上げで今後の手直し・修理を保証する業者は倒産し、全て市民の税金となる。税金を有効かつ適切に活用して欲しい。

**【答弁】**本工事は目的は施設の耐震化と羽咋すこやかセンターの機能を持たすことであり、内装や設備等には必要最小限の改修とした。

#### その他の質問

- ①国道415号を防災道路として早期開通を！
- ②千里浜海岸再生効果なく、事業の再検討を！



新田 義昭 議員

## 市民の目線・感覚・常識が尊重される市政に



邑知瀉の堆積土砂

### 集中豪雨の対策と取り組みは！

**【質問】**①長者川の改修と堤防の盛土について。②飯山川上流(白瀬大橋)で一時的に市道を越水した。改修を県当局に要望して欲しい。③酒井町と本江町では場整備が実施されている。下流域で水田やお墓が水没した対策を聞く。④邑知瀉の堆積土砂が心配されている。一部浚渫されると聞く。来年度も継続されるよう要望してほしい。

**【答弁】**①堤防の盛土を含めた河川改修を県に要望する。②飯山川の改修については集中豪雨による被害が発生しないよう要望して行く。③平成25年7月10日に県中能登総合事務所に対応と対策を要望したところであり、解決に向け努力する。④今年度は瀧崎橋付近を浚渫するが、農業水利確保のためにも関係機関と協力して要望する。

### 羽咋駅周辺の整備を！

**【質問】**①新幹線開業に併せ、年配者や障害者に配慮したトイレの改修をJR側に要望して欲しい。②駅東口の自転車置き場の屋根の設置をお願いする。③駅東口の宅地造成の取り組みを聞く。造成工事を実施し、平成26年度分譲を見込んでいるが工事予定を聞く。

**【答弁】**①市民や観光客が使いやすい施設となるようJR側に強く要望して行く。②羽咋駅東口周辺の整備に併せ、補助金の活用などで検討したい。③用地交渉が成立した後、測量設計を発注し年度内を目標に工事を着手していきたい。



塩谷 久司 議員

## 本市の安全安心対策で 訓練の成果は



8月23日豪雨災害現場

### 先般の集中豪雨の対応と今後の対策は

**【質問】** 昭和60年頃以来の災害対策本部が設置され、一連の行動、住民対応、訓練の成果は適切であったか。防災総合訓練に生かす反省や教訓は。

**【答弁】** 本市の対応は、応急体制の配備や関係機関と連携し災害対応に当たった。飯山町の土砂崩れは、避難勧告を発令し避難所を開設。消防署、消防団、町会の協力のもと、職員による現地警戒、監視に当たった。一連の行動は円滑で、適切に行われたと考える。

防災総合訓練に生かす教訓は職員個々の現場対応力の向上や大規模で複合的な災害時の組織対応力の強化等が図れる訓練内容の充実に努める。

### 平成24年度の決算状況と今後の見通し

**【質問】** 平成24年度の決算状況は改善傾向にあるが、羽咋中学校などの大型事業の影響は。今後の中期的財政の見込みは。

**【答弁】** 健全化判断比率の実質公債費比率、将来負担比率は前年度比、改善した。羽咋中学校建設による影響は、平成28年度から元金償還が始まり、多い年は年間約2億2千万円。市全体の借金は平成28年度がピークで、財政運営に大きな支障を来さないものと考えている。

#### その他の質問

①水道事業会計と下水道事業会計の中期的経営の見通しについて



櫻井 英一 議員

## 将来の活力ある羽咋を 目指して



市が発行支援する地域商品券

### 地域経済の活性化策を問う

**【質問】** 地域経済の活性化を図るため、市商工会による地域商品券の発行支援などを行っており、一定の効果が上がっている。今後さらなる地域経済の活性化策、既存商店街活性化策を問う。

**【答弁】** 市商工会による地域商品券の発行支援、住まいづくり奨励金、あんしん住まいリフォーム助成金等の経済効果はおよそ22億円と試算されており、地域経済にも大きな効果を及ぼしていると推察する。今後も地域経済の発展につながる第2、第3の施策を検討する。また、駅前のにぎわい創出に向けた取り組みを進めるとともに、砂像など本市の資源を活用した商店街の活性化ができないか検討したい。

### 少子化・子育て支援策を問う

**【質問】** 10年後、20年後を見据えた長期的な少子化・子育て支援策にどう取り組むか。

**【答弁】** 将来を見据えた少子化対策として重要な点は、子供を産み育てる世代に羽咋市に住んでもらうこと、またその子供たちも羽咋市に住んでもらうことだと考えている。このため、第5次羽咋市総合計画では子育て支援策として「仕事と子育ての両立支援」「地域で育む子育ての推進」「次世代育成支援対策の充実」の3点を重点項目とした。

#### その他の質問

①高齢者福祉の充実について





## 老朽公民館の 建て替えを早く

白田 秋也 議員



もっとも古い栗ノ保公民館

### 老朽公民館の建て替えを早く

**【質問】**各公民館の建て替えや修理・修繕は地域業者の仕事確保や雇用等経済にも影響する。市内の11か所公民館は、その地域の活動の中心であり拠点だ。特に市の中心から離れた遠隔地ほど公民館活動の果たす役割は重要だ。老朽公民館である栗ノ保・邑知・余喜公民館等の建て替え計画を明らかにせよ。また公民館の年間修理・修繕費用をどれだけ予定しているのか。

**【答弁】**栗ノ保や邑知の老朽公民館建て替えは、羽咋中学校建設や余喜小学校の改修が済んでから検討する。年間の修理・修繕の費用は全公民館で250万円である。

### 「要支援」の介護保険切捨てから市民を守れ

**【質問】**厚生労働省は、9月4日介護保険の「要支援」と認定された高齢者に対する保険給付(予防給付)を廃止し、市町村に任される「新しい域支援事業」に丸投げする方針を明示した。これでは今の全国一律から「人員・運営基準」は「無し」となり、サービスもばらばらとなる。市としてサービス水準は落とさない、市民を守る覚悟はあるか。現在の要支援は何名か。

**【答弁】**今後、国・県からの情報を慎重に調査、研究を行い、適切な対応をしたい。8月末現在の要支援者数は、要支援1の方が249名、要支援2の方が172名で、合計421名となっている。

## 平成25年 第4回定例会

9月議会

### ◇平成25年度の一般会計補正予算をはじめ全議案を可決

平成25年度羽咋市一般会計補正予算(第3号)、羽咋市税条例の一部改正について、市道路線の認定についてなど議案10件を可決。平成24年度決算8件を認定。請願については継続審査の一件を不採択とした。議員提出議案では、羽咋市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正、TPP交渉に関する意見書の提出について、「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保」のための意見書の提出についてを全会一致で可決した。市長追加提出議案2件を原案可決とした。

### ◇議員提出議案の審査結果

議案番号	件 名	議決年月日	結 果
議員提出議案第4号	羽咋市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正について	H25.9.24	原案可決
議員提出議案第5号	TPP交渉に関する意見書の提出について	H25.9.24	原案可決
議員提出議案第6号	「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保」のための意見書の提出について	H25.9.24	原案可決

### ◇請願の審査結果

議案番号	件 名	議決年月日	結 果
継続審査請願第3号	日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書についての請願	H25.9.24	不採択

### ◇市長提出議案の審査結果

諮問番号	件 名	議決年月日	結 果
市長提出議案第56号	千里浜財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	H25.9.24	原案同意
市長提出議案第57号	千里浜財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	H25.9.24	原案同意
市長提出議案第58号	千里浜財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	H25.9.24	原案同意
市長提出議案第59号	千里浜財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	H25.9.24	原案同意
市長提出議案第60号	千里浜財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	H25.9.24	原案同意
市長提出議案第61号	千里浜財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	H25.9.24	原案同意
市長提出議案第62号	千里浜財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	H25.9.24	原案同意

## 総務文教常任委員会報告

◎塩谷 久司 ○稲村 信成 寺井 哲也 横山 高博  
高田 甚哉 藤井 敬一 中村 孝清

当委員会で付託された案件は、議案第44号「平成25年度羽咋市一般会計補正予算(第3号)」中、当委員会所管分など議案4件。議案第54号「一般職の職員の給与の特例に関する条例の一部改正」について、並びに議案第55号「常勤の特別職の職員の給与に関する条例及び羽咋市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部改正」。報告1件並びに継続審議となっている請願1件。

これらの案件について、委員会を開催し、説明を聴取し慎重に審査を行った結果、議案6件及び報告1件について、いずれも全会一致をもって原案のとおり可決または承認した。

次に請願1件の、請願第3号「日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書の請願」については、賛成少数で不採択とした。

審議の過程での主な質疑は以下のとおり。

**【質問】**市立図書館の蔵書や、音楽・映像の充実と利用時間延長の検討は。

**【答弁】**市民のニーズを調査し、できることから始めたい。

**【質問】**公民館に設置するAED、年間2台の予算をもう少し

増やすことができないのか。

**【答弁】**現在、全ての小・中学校にAEDが設置されていることから、学校から離れている公民館から順次設置を検討していきたい。

**【質問】**市の職員は、臨時職員・非常勤職員が多い。今回のような災害時に非正規職員は対応できるのか。また、災害時の対応について教育しているのか。

**【答弁】**非正規職員も状況に応じて災害対応を行う。災害対応の教育も今後行っていく。

**【質問】**今年7月に起きた宝塚市税務課の滞納者による事件について、当市では滞納者に対するマニュアルや上司への報告体制が整備されているのか。

**【答弁】**滞納者へのマニュアルは整備している。また、上司への報告は随時受けている。

**【質問】**職員の給与1.4%削減の根拠については。

**【答弁】**国家公務員のラスパイレスを100とし、それを超えている部分を削減する。

## 産業厚生常任委員会報告

◎松生 喜代志 ○櫻井 英一 大塚 幸男 新田 義昭  
中村 重幸 白田 秋也 浅野 俊二

当委員会上付託された案件は、議案第44号「平成25年度羽咋市一般会計補正予算(第3号)」中、当委員会所管分など議案7件。これらの案件について委員会を開催し、説明を聴取し慎重に審査を行った結果、議案7件についてはいずれも全会一致をもって原案のとおり可決した。

また、陳情1件「少子化ストップは国・自治体・公的機関を始め各界各位の御公約が地域を救うことに係る陳情」については聞き置いた。

審査過程での主な質疑・要望等は以下のとおり。

**【質問】**後期高齢者医療に関する条例等の一部改正について。延滞金の利率の引き下げを行う改正であるとのことだが、再度、簡易明瞭な説明を求める。

**【答弁】**地方税法の一部改正に伴うものであり、平成26年1月1日から市税等の納付が納付期限を過ぎて1年経過前までは、年7.3%の利率が年3%に、1年経過後は、年14.6%の利率が年9.3%に変更する改正である。

**【質問】**るんるんバスについて。委託料を増額した理由は運行コース数を増やしたことが要因なのか。

**【答弁】**運行するコース数を2コースから5コースに変更したこと、及び運行バスを2台から3台に増台したことによる。

**【質問】**新規就農総合支援事業について。青年就農給付金の制度創設以来、本市において何名の方が給付金の交付を受けたのか。

**【答弁】**現在まで3家族、計5名の方が給付を受けている。内訳は夫婦が2組、独身が1人である。受給要件は、就農予定時の年齢が45歳未満の者であり、対象者の前年度の所得が250万円未満である。給付金は一人当たり年150万円支給され、特例により、夫婦ともに就農する場合は、夫婦合わせて1.5人分、ゆえに夫婦二人分で225万円が給付される。

付託案件以外のその他の事項では、8月23日の豪雨災害の復旧工事に伴う国庫補助について、るんるんバス運行時刻の変更に伴うユーフォリア千里浜の開業時間と今後の対応について、長者川の早期改修と国・県への積極的な要望活動について、県内他市町と連携した千里浜海岸の早期保全対策などについての質問があった。

## 決算特別委員会報告

◎藤井 敬一 ○白田 秋也 寺井 哲也 櫻井 英一  
稲村 信成 大塚 幸男

当委員会上付託された案件は、平成24年度羽咋市一般会計歳入歳出決算をはじめ、5つの特別会計の歳入歳出決算、並びに2つの企業会計。これらの案件について、9月17日から19日の3日間にわたり委員会を開催し、説明を聴取し慎重に審査を行った結果、認定第1号「平成24年度羽咋市一般会計歳入歳出決算の認定について」から、第4号「平成24年度羽咋市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について」の認定4件については、賛成多数で原案のとおり認定、認定第5号から認定第8号の認定4件については、いずれも全会一致をもって原案のとおり認定した。

審査過程での主な質疑・要望等は以下のとおり。

**【質問】**水道事業会計について。受水費が総収益の約34%を占め、経営を圧迫している。県と契約している県水受水水量の見直しが必要だ。

**【答弁】**平成27年度契約改正時に、県水の責任水量を日3,000tまで引き下げを要望したい。

**【質問】**上・下水道企業会計の赤字を、損益勘定留保資金で補てんしているが、これではいつまでも続かない。破たんしてからでは遅い。もっと積極的な対応が必要だ。

**【答弁】**より一層の未接続者対策、経費節減を行い、独立採算による健全経営の実現に向けて努力を重ねる。

**【質問】**市の医療費が他市町と比べて高いと聞く。市民健診・がん検診をもっと受けてもらい、早期発見、早期治療に努めなければならない。

**【答弁】**受診率は42%である。保健師は、未受診者への電話・手紙等で受診率を上げる努力をしている。今後、他市町の例を参考にし、受診率向上に努めたい。

その他の主な意見として、国民健康保険税・介護保険料の窓口負担軽減件数と減免件数、羽咋駅東駐車場の無料化、介護保険給付準備基金残高、市の情報管理費用の見直し、地域商品券の経済効果などについて質疑、答弁がされた。

# ●●● 市民の声 ●●●

## 羽咋の未来へ

Y.M (邑知地区・30代・男性)

私は、ケーブルテレビで議会を見ています。はじめは議会に興味はなかったが、家庭を持ち子どもができたことで最近興味を持ってきました。質問の内容は、地域のことや、広く市全体に関係すること、子育て、若者、高齢者など、いろいろ考えさせられます。

私は現在、羽咋市に住んでいますが、私の友達は市外や県外にたくさん出て行きました。

私の子どもがここに住んでくれるように願っていますが、住んでくれるためには魅力や働く場が必要だと思います。住民が減ることは市にとって、大きなマイナスです。他の市町に負けられないような取り組みを、議会においても話し合ってください。

## 利用者を第一に

M.A (邑知地区・60代・女性)

長い時間をかけて、目的地へたどりついたらるんるんバスの運行も、短時間でいけるようになったと聞きました。2台から3台体制に移行すると聞き、喜んでいる一人です。利用者の希望の多い、(羽咋病院)(羽咋市役所)(ユーフォリア)を最重点に、コースを組んでいただけるとありがたいです。年配者になると、足・腰の痛みにはユーフォリアは欠かせません。改正時には、便利なるんるんバスとなることを願っている一人です。

## お知らせコーナー

### 「市民の声」を募集

議会だより編集委員会では、市民の皆様の声を募集しています。議会に対しての感想などがありましたら、下記までお気軽にお寄せください。

〒925-8501 羽咋市旭町ア 200 羽咋市議会事務局 ☎22-7160 FAX 22-7210  
Eメール gikai@city.hakui.lg.jp

### 傍聴してみませんか

市庁舎5階の議場入口で、住所、氏名、年齢を記入するだけで自由に傍聴できます。次の議会定例会は12月上旬に開催予定です。一度、傍聴してみませんか。

### @インターネットでも視聴できます

羽咋市議会では、本会議の審議状況を市のホームページで映像配信(生中継)しています。また、

録画映像も配信しており、常任委員会についてもご覧いただけます。

### @アクセス方法

「羽咋市公式ホームページ」を開き、トップページ左欄の「議会」をクリックし、「インターネット議会中継」の欄から視聴したい項目をクリックしてください。

### 会議録、閲覧できます

市議会だよりに掲載されている質疑・質問は、議会で発言された内容の一部です。定例会の内容は、会議録にすべて記載されています。詳しくは、図書館、議会事務局、公民館で会議録をご覧ください。市のホームページにも掲載しています。

なお、平成25年9月議会の会議録は、12月上旬に閲覧できる予定です。

## 編集後記

今任期中の議会だよりも59号になり、次期へバトンタッチすることになります。今期は議員も若返りこの4年間、活発な質疑が展開されました。任期中の前半での質疑は羽咋・邑知中学校の統合建設問題が重要な議題でしたが、平成23年3月に起きた東日本大震災で、急遽、生徒の安全、安心を優先して羽咋中の単独建設することで収束、12月一部開校に向けて建設中であります。

後半は、企業誘致と財政再建に伴う今後の羽咋市のビジョンについて、さらには、平成24年11月2期目をスタートした山辺市長の市政施策についての質疑が行われました。60号からは、9月1日に改選された14名の新議員に今後の市政を委ねると同時に、議会だよりが、益々充実した紙面になるよう、ご期待申し上げます。(藤井 敬一)

議会だより編集委員会  
(☎0767-22-7160)

委員長	新田	義昭
副委員長	櫻井	英一
委員	寺井	哲也
	横山	高博
	藤井	敬一